

連携型教員養成講座 3つのコースの流れ

ホームベース校決定と申し込み

提携校7校の中から、長期にわたる本講座をともに伴走していく学校をホームベース校として選びます。実際に教員を目指す方の実習先にもなります。

ホームベース校はパートナーのような存在です。

《基礎コース》

《連携基礎コース》

ホームベース校指定の講座
必修科目を含む60単位以上の履修1年～2年
(講座により期間が異なります)

+

《夏の講座》

毎年8月に開催
基礎コース終了までに2回必須参加(原則として毎年参加)

① 年間登録料
初年度3万円(2年目以降2万円)

② 連携基礎コースの受講料
所定の金額

日本シュタイナー学校協会(JWSA)
基礎コース修了証取得

《実習コース》

ホームベース校で学び、実習を積み、論文発表を行い、教員免許取得を目指す方のためのコース

ホームベース校教員との面談

実際の授業に入って実習を行う準備ができているかを判断します

講座+夏の講座
(必要な単位の取得)

+

教育実習

途中でのコース
変更も可能

卒業研究発表

各自テーマを決めレポートを提出、夏の講座期間中に30分の卒業研究発表

免許取得審査

ホームベース校において、授業の審査・卒業研究の内容も含めて教員免許交付の判定

日本シュタイナー学校協会(JWSA)
連携型教員養成修了教員免許 取得

- ① 年間登録料 2万円/年
- ② 実習費 2万円/実習月
- ③ 他校・他団体での講座受講料 所定の金額
- ④ 免許審査費 3万円

《学びのコース》

教員免許取得はしないが、シュタイナー教育の学びを深めたい方のためのコース

単位取得

指定された単位を各協力講座に参加し取得

コースの変更

途中で実習コースへの変更を希望される場合は、ホームベース校での面談をへて、合格された方が変更可能

講座

+

夏の講座

日本シュタイナー学校協会(JWSA)
学びのコース修了証 取得

- ① 年間登録料 2万円/年
- ② 他校・他団体での講座受講料 所定の金額

※ 実習コース・学びのコースとも修了期限は5年です。

※ 他校・他団体での講座受講料とは、ホームベース校指定以外の講座に必要な単位を修得する際に必要な費用です。

※ 基礎コースは2年程度、実習コースと学びのコースは3～4年程度です。